



## 鍛えることは大切なこと！

先日行われました中体連夏季大会では湊中学校が野球部の準優勝などの大活躍の知らせを耳にしました。おめでとうございます。湊小学校の6年生も中学校の壮行会を参観し、中学生の気合いの入った姿を目の当たりにしました。また、中体連の試合でも選手の直向きなプレーとそれを応援する湊中学生の真剣さが素晴らしいと思いました。

このように、スポーツや部活動には子どもたちの心一つにまとめ、一生忘れない思い出をつくるよさがあります。また、何よりもスポーツを通して培われる体力、集中力、努力しようとする態度、コミュニケーションの力などは、正に現在学校教育で「生きる力」として育んでいかなければならない力そのもののように思います。

この子どもたちへの影響を考え、教育活動に準ずるものとして湊小では部活動を行っています。市内の小学校では、児童数の減少、教職員の多忙化、指導者不足を理由にクラブへ移行する傾向が進んでいますが、湊小では可能な範囲で部活動と教育活動の両面の指導を行い、児童を健全に育てていこと考えています。しかしながら、年々部活動に参加しない児童の増加と児童数の減少により、本校でも部活動の維持が難しくなっていることも事実です。習い事との調整や土・日曜日の試合の送迎、部活動費の納入など保護者の皆さんに多くの負担をおかけしていることが原因かとは思いますが、今一度子どもへのよい影響や健全育成を御考慮いただき、入部について御検討いただけると幸いです。



中学校の壮行会を真剣に参観する6年生

間もなく、3年生の入部が始まります。一人でも多く部活動に参加し、学校生活の中でこれまで以上に多くの思い出を残せる子がふえることを期待しております。

## 読書好きの子に育て！

先日今年度1回目の「読み聞かせ会」を実施しました。今年度も「読み聞かせボランティア・青い鳥」の3名の方に来ていただき2校時は1・2年、3校時は3・4年、4校時は5・6年がお話を聞きました。

「青い鳥」の皆さんは元教員、現職の大学の先生など人と関わる仕事をしている方が多く、子どもの実態に合わせて上手に本を読んでくださるすばらしい皆さんです。読み聞かせ会を通して、少しでも本好きの児童が増えることを期待しています。

現在湊小では1・2年40冊以上、3・4年20冊以上、5・6年15冊以上を目標に読書を勧めています。休業日や長期休業の際は家で読書をするように指導もしております。読書を通して文字に親しみ、豊かな情操をもつ子どもが増えることを願っております。

また、八戸市で配っている「マイブック・クーポン」も未使用に終わることなく、有効に活用していただきたいと思っております。是非、お子様とお出かけし、一緒に本を選び、読書をする機会をもうけてくださいますようお願いいたします。



上手な読み聞かせを楽しむ児童